

命・くらし・産業を守るために

第1次補正予算 寄居町のコロナ対策 7事業



779.5万円 公立学校情報機器整備事業

GIGAスクール構想 推進

GIGAスクール構想を前倒しで推進。
一人1台のタブレット端末をリースで導入。



急な休校。学校からの連絡はメール。配布プリントで勉強。子どもは古いiPadを利用。あとと便利ですね。

新井 恵子さん(男衾)

休校中の勉強はYouTubeで解りやすかった。よりE土曜塾にオンライン登録授業が出来るとうれいですね。

新井 司さん(男衾)

ギカイ★議論「オンライン」

問 臨時休校により「学びの保証」が危機に。早急なリモート（遠隔）学習の環境整備は。

答 家庭での通信環境の整備も進め、切れ目ない学習環境を提供していく。

169.9万円 学校保健特別対策事業

中学校修学旅行 キャンセル料全額負担

修学旅行中止により発生したキャンセル料等の経費を全額補助。



同じ旅行は二度とないので残念ですが、キャンセル料の心配がなくなりほっとしています。前を向いて受験に備えます。

関口 堅斗さん(左) (市街地)

酒井 凜空さん(右) (市街地)

修学旅行中止は仕方ないですが、キャンセル料の応援は嬉しいです。学校のリモート学習に頑張っています。

佐藤 愛莉さん(男衾)

ギカイ★議論「思い作り」

問 生徒達にとっては思い出深い旅行となるはずだった修学旅行。代替事業は。

答 6月1日から学校が再開し今は普通の生活を取り戻すことが大前提。今後協議していく。

112.3万円 福祉委員見守り活動支援事業

福祉委員に マスク配布

高齢者の見守り活動を行う福祉委員に対しマスク等の必要物品を提供。



孫に、コロナに負けないように励まされ、食事はしっかりと、外出時はマスクを必ずしてねと言われてます。保泉 宮子さん(用土)

保泉 宮子さん(用土)

訪問も重ねると親しくなり、昔の話に花が咲いて時間が経つのも忘れてしまいます。大切な福祉委員の活動です。萩原 恵美子さん・笠原 いせさん(鉢形)

萩原 恵美子さん・笠原 いせさん(鉢形)

ギカイ★議論「安心見守り」

問 独居や高齢者世帯へのマスク支援が遅かったように思うが、検討はされたのか。

答 高齢者に関わる福祉委員にマスク50枚を配布し訪問時に活用していきます。

5,300万円 小規模事業者緊急支援事業

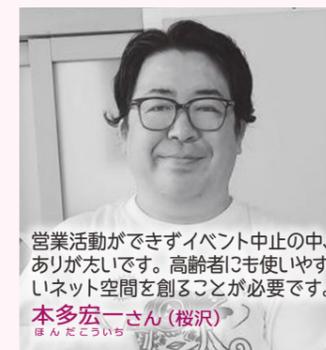
5万円給付 (9/30迄)

売り上げが5%以上落ちた町内の小規模事業者に一律5万円給付。



5万円はありがたい。これを機に町の事業を見直し、次世代が更に希望を持てる町に変えていくべき。

本間 政道さん(桜沢)



営業活動ができずイベント中止の中、ありがたいです。高齢者にも使いやすいネット空間を創ることが必要です。

本多 宏一さん(桜沢)



精密加工品が40%減。交付金は大変ありがたい。もう少しの気持ちがあるが、早めの対応をお願いしたい。

嶋田 豊明さん(男衾)

ギカイ★議論「経営支援」

問 多額の救済支援。対象事業者にもれなく支援が行き渡るような周知の考えは。

答 商工会等と連携し幅広く小規模事業者(20人以下)に支援が届くよう周知します。

2,000万円 ひとり親家庭等臨時特別給付金

ひとり親家庭支援

児童扶養手当受給者等の各世帯一律5万円。第2子以降の児童がいる場合、児童1人につき2万円を加算。

500万円 テイクアウト・デリバリー支援事業補助金

最大10万円の補助 (9/30迄)

新たにテイクアウト・デリバリーに参入した飲食店に容器や広告等の経費を補助。



打撃はあったが、新しい事に気付けた期間でした。テイクアウトで新商品も。ピンチをチャンスと捉えています。

高田 さやかさん(桜沢)



営業自粛の中で3密回避のほか、あらゆる対策をしてきました。その中で町の後押しは嬉しく、ありがたいです。

坂本 明生さん・園美さん(桜沢)

ギカイ★議論「最大10万円」

問 休業要請を受け疲弊した飲食店を救うため、1店舗あたりの補助金額は。

答 令和2年2月1日以降に開始、拡充したものに上限10万円の補助をします。

500万円 避難所感染対策事業

避難所感染を防げ

避難所における衛生環境保持のため消毒液、マスク等を備蓄品として整備。



介護事業所こそが、独居の高齢者等への最後のセーフティネットの役割を果たしていかねばと思っています。

新井 規子さん(折原)

ギカイ★議論「避難所対策」

問 コロナ禍における災害時、3密を避けながらの避難所運営ができるのか。

答 避難所の適切な対応と、在宅避難、分散避難の推進についても今後発信していく。